

【国及び都が定める添付資料①】
実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和7年度)

(鍼灸学科:3年制)

■令和7年度 1年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実器教具による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
1年生ですでに履修を完了している科目 ※今年度のシラバスはありません								
講義	栄養学	2	32	○	32			
講義	情報処理	2	32	○	32			
講義	解剖学Ⅰ	5	80					
講義	解剖学Ⅱ	4	64					
講義	生理学	7	112					
講義	関係法規	2	32	○	32			
講義	公衆衛生学Ⅰ	2	32	○	32			
講義	経路経穴概論	5	80	○	80			
講義	東洋医学概論	5	80					
講義	基礎はりきゅう理論	2	32	○	32			
講義	社会はりきゅう学Ⅰ	1	16					
実技	基礎はりきゅう実技Ⅰ	2	80					
実技	基礎はりきゅう実技Ⅱ	2	80					
講義	基礎はりきゅう実技Ⅲ	2	80					
実習	臨床実習Ⅰ	1	45	○	45			
2年生で履修する科目(今年度まだ開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません								
講義	薬膳学	2	32					
講義	心理学	1	16					
講義	高齢者福祉論	2	32					
講義	コミュニケーション	2	32					
講義	解剖学Ⅲ	4	64					
講義	運動学	2	40					
講義	病理学	5	80					
講義	臨床医学総論	5	80					
講義	臨床医学各論	10	160					
講義	臨床はりきゅう学	5	80					
講義	東洋医学臨床論Ⅰ	—	40					3年次に40時間実施後 単位修得
講義	社会はりきゅう学Ⅱ	2	32					
実技	応用はりきゅう実技Ⅰ	2	80					
実技	応用はりきゅう実技Ⅱ	2	80					
実技	応用はりきゅう実技Ⅲ	1	40					
実習	臨床実習Ⅱ	1	45					
実習	施設実習(医療機関等実習)	1	45					
3年生で履修する科目(今年度まだ開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません								
講義	健康科学	2	32					
講義	リハビリテーション実践	2	32					
講義	リハビリテーション医学	5	80					
講義	医療概論・社会保障制度	2	32					
講義	公衆衛生学Ⅱ	3	48					
講義	応用はりきゅう理論	3	48					
講義	東洋医学臨床論Ⅰ	5	40					
講義	東洋医学臨床論Ⅱ	5	80					
講義	病態生理学	2	32					
講義	臨床生理学	1	16					
実技	臨床はりきゅう実技Ⅰ	2	80					
実技	臨床はりきゅう実技Ⅱ	2	80					
実習	臨床実習Ⅲ	1	45					
講義	東洋医療総合講座Ⅰ	5	80					
講義	東洋医療総合講座Ⅱ	5	80					
計 136 2,860 285								
卒業に必要な授業時数 2,860								

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和7年度)

(鍼灸学科:3年制)

■令和7年度 2年生・3年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
1年生ですでに履修を完了している科目 ※今年度のシラバスはありません								
講義	栄養学	2	32					
講義	薬膳学	2	32					
講義	人体の構造と機能	20	320					
講義	関係法規	2	32					
講義	経絡経穴概論	7	112					
講義	東洋医学概論	5	80					
講義	基礎はり・きゅう理論	2	32					
実技	基礎はりきゅう実技Ⅰ	2	80					
実技	基礎はりきゅう実技Ⅱ	2	80					
実習	臨床実習Ⅰ	1	45					
2年生で履修する科目(今年度開講する科目)								
講義	心理学	1	16					
講義	コミュニケーション	2	32					
講義	情報処理	1	16					
講義	運動学	2	40					
講義	病理学	5	80					
講義	臨床医学総論	5	80					
講義	臨床医学各論	10	160					
講義	臨床はり・きゅう学	5	80	○	80			
講義	東洋医学臨床論	-	80					3年次に80時間実施後 単位修得
講義	社会はり・きゅう学	2	32	○	32			
実技	応用はりきゅう実技Ⅰ	2	80	○	80			
実技	応用はりきゅう実技Ⅱ	2	80	○	80	★該当	80	
実技	応用はりきゅう実技Ⅲ	1	40	○	40			
実習	臨床実習Ⅱ	1	45	○	45			
実習	施設実習	1	45					
3年生で履修する科目(今年度開講する科目)								
講義	生物	1	16					
講義	薬膳学2	2	32	○	32			
講義	健康科学	2	32					
講義	リハビリテーション実践	2	32	○	32			
講義	リハビリテーション医学	5	80	○	80	★該当	80	
講義	医療概論・社会保障制度	2	32	○	32			
講義	公衆衛生学	5	80	○	80			
講義	応用はり・きゅう理論	3	48	○	48			
講義	東洋医学臨床論	10	80					
講義	病態生理学	2	32	○	32			
実技	臨床はりきゅう実技Ⅰ	2	80	○	80			
実技	臨床はりきゅう実技Ⅱ	2	80	○	80			
実技	臨床はりきゅう実技Ⅲ	2	80	○	80			
実習	臨床実習Ⅲ	1	45	○	45			
講義	東洋医療総合講座Ⅰ	5	80	○	80	★該当	80	
講義	東洋医療総合講座Ⅱ	5	80					
計		136	2,660		1,058		240	
卒業に必要な授業時数			2,660					

【国及び都が定める添付資料①】
実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和7年度)

(柔道整復学科:3年制)

■令和7年度 1年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
1年生で履修する科目(今年度開講する科目)								
講義	スポーツ科学1	2	30					
講義	医療情報処理1	2	30					
講義	解剖学I	2	30	○	30			
講義	生理学I	2	30					
講義	基礎柔道整復学I	2	40	○	40			
講義	基礎柔道整復学II	5	76	○	76	★該当	76	
講義	基礎柔道整復学III	5	76	○	76	★該当	76	
講義	基礎柔道整復学IV	5	76	○	76			
講義	臨床柔道整復学I	2	38	○	38			
講義	臨床柔道整復学II	5	76	○	76			
講義	臨床柔道整復学III	5	76	○	76	★該当	76	
講義	総合演習I	1	16	○	16			
講義	臨床実習事前指導	1	38	○	38			
実技	基礎柔道整復実技1	2	80	○	80	★該当	80	
実技	基礎柔道整復実技2	2	80	○	80			
実習	臨床実習I	1	45	○	45			
2年生で履修する科目(今年度まだ開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません								
講義	スポーツ科学2	2	30					
講義	医療情報処理2	2	30					
講義	解剖学II	3	46					
講義	生理学II	3	46					
講義	人体の構造と機能の変化	2	30					
講義	運動学	3	46					
講義	病理学概論	2	30					
講義	一般臨床医学	3	46					
講義	整形外科学	2	30					
実技	柔道I	1	30					
実技	柔道II	1	30					
講義	社会保障制度	1	16					
講義	基礎柔道整復学V	5	76					
講義	臨床柔道整復学IV	5	76					
講義	物理療法機器等の取扱い	1	16					
講義	総合演習II	1	16					
実技	臨床柔道整復実技1	2	80					
実技	臨床柔道整復実技2	2	80					
実技	高齢者外傷予防	1	32					
実技	競技者外傷予防	1	36					
実習	臨床実習II	1	45					
実習	臨床実習III	1	45					
3年生で履修する科目(今年度まだ開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません								
講義	保健衛生学	2	30					
講義	運動指導実践	2	30					
講義	リハビリテーション実践	2	30					
講義	外科学概論	2	30					
講義	リハビリテーション医学	2	30					
講義	柔道整復術の適応	2	30					
講義	衛生学・公衆衛生学	3	46					
講義	関係法規	2	30					
講義	職業倫理	1	16					
実技	柔道III	1	40					
講義	基礎柔道整復学VI	5	76					
講義	基礎柔道整復学VII	5	76					
講義	外傷の保存療法	1	16					
講義	臨床柔道整復学V	5	76					
講義	臨床柔道整復学VI	5	76					
講義	臨床柔道整復学VII	5	76					
講義	柔道整復術適応の臨床的判定	2	40					
講義	総合演習III	1	16					
実技	臨床柔道整復実技3	2	80					
実技	臨床柔道整復実技4	2	80					
実技	臨床柔道整復実技5	2	80					
実習	臨床実習IV	1	45					
計		144	2,798		747		308	
卒業に必要な授業時数			2,798					

【国及び都が定める添付資料①】
実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和7年度)

(柔道整復学科:3年制)

■令和7年度 2年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
1年生すでに履修を完了している科目 ※今年度のシラバスはありません								
講義	スポーツ科学1	2	30					
講義	医療情報処理1	2	30					
講義	解剖学I	2	30					
講義	生理学I	2	30					
実技	柔道I	1	30					
講義	基礎柔道整復学I	2	40					
講義	基礎柔道整復学II	5	76					
講義	基礎柔道整復学III	5	76					
講義	基礎柔道整復学IV	5	76					
講義	臨床柔道整復学I	2	38					
講義	臨床柔道整復学II	5	76					
講義	臨床柔道整復学III	5	76					
講義	総合演習I	1	16					
講義	臨床実習事前指導	1	38					
実技	基礎柔道整復実技1	2	80					
実技	基礎柔道整復実技2	2	80					
実習	臨床実習I	1	45					
2年生で履修する科目(今年度開講する科目)								
講義	スポーツ科学2	2	30					
講義	医療情報処理2	2	30					
講義	解剖学II	3	46	○	46			
講義	生理学II	3	46					
講義	人体の構造と機能の変化	2	30					
講義	運動学	3	46	○	46			
講義	病理学概論	2	30	○	30			
講義	一般臨床医学	3	46					
講義	整形外科学	2	30	○	30			
実技	柔道II	1	30	○	30			
講義	社会保障制度	1	16	○	16			
講義	基礎柔道整復学V	5	76	○	76			
講義	臨床柔道整復学IV	5	76	○	76			
講義	物理療法機器等の取扱い	1	16	○	16			
講義	総合演習II	1	16	○	16			
実技	臨床柔道整復実技1	2	80	○	80			
実技	臨床柔道整復実技2	2	80	○	80			
実技	高齢者外傷予防	1	32	○	32			
実技	競技者外傷予防	1	36	○	36			
実習	臨床実習II	1	45	○	45			
実習	臨床実習III	1	45	○	45			
3年生で履修する科目(今年度まだ開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません								
講義	保健衛生学	2	30					
講義	運動指導実践	2	30					
講義	リハビリテーション実践	2	30					
講義	外科学概論	2	30					
講義	リハビリテーション医学	2	30					
講義	柔道整復術の適応	2	30					
講義	衛生学・公衆衛生学	3	46					
講義	関係法規	2	30					
講義	職業倫理	1	16					
実技	柔道III	1	40					
講義	基礎柔道整復学VI	5	76					
講義	基礎柔道整復学VII	5	76					
講義	外傷の保存療法	1	16					
講義	臨床柔道整復学V	5	76					
講義	臨床柔道整復学VI	5	76					
講義	臨床柔道整復学VII	5	76					
講義	柔道整復術適応の臨床的判定	2	40					
講義	総合演習III	1	16					
実技	臨床柔道整復実技3	2	80					
実技	臨床柔道整復実技4	2	80					
実技	臨床柔道整復実技5	2	80					
実習	臨床実習IV	1	45					
計 144		2,798		700				
卒業に必要な授業時数		2,798						

【国及び都が定める添付資料①】
実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和7年度)

(柔道整復学科:3年制)

■令和7年度 3年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
1年生ですでに履修を完了している科目(今年度開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません								
講義	スポーツ科学	2	30					
講義	コミュニケーション	2	30					
講義	医療情報処理1	1	30					
講義	解剖学I	3	30					
講義	生理学I	3	30					
実技	柔道I	1	30					
講義	社会保障制度	1	16					
講義	基礎柔道整復学I	2	40					
講義	基礎柔道整復学II	5	76					
講義	基礎柔道整復学III	5	76					
講義	基礎柔道整復学IV	5	76					
講義	臨床柔道整復学I	5	38					
講義	臨床柔道整復学II	5	76					
講義	臨床柔道整復学III	5	76					
講義	物理療法機器等の取扱い	1	16					
講義	臨床実習事前指導	1	38					
実技	基礎柔道整復実技1	2	80					
実技	基礎柔道整復実技2	2	80					
講義	臨床実習I	1	45					
2年生生ですでに履修を完了している科目(今年度開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません								
講義	スポーツ科学2	2	30					
講義	医療情報処理2	2	30					
講義	解剖学II	3	46					
講義	生理学II	2	46					
講義	人体の構造と機能の変化	2	3					
講義	運動学	2	30					
講義	病理学概論	2	30					
講義	一般臨床医学	3	46					
講義	整形外科学	2	30					
講義	柔道II	1	30					
講義	基礎柔道整復学V	5	76					
講義	臨床柔道整復学IV	5	76					
講義	総合演習I	1	16					
実技	臨床柔道整復実技1	2	80					
実技	臨床柔道整復実技2	2	80					
実技	高齢者外傷予防	1	32					
実技	競技者外傷予防	1	32					
実習	臨床実習II	1	45					
実習	臨床実習III	1	45					
3年生で履修する科目(今年度開講する科目)								
講義	運動指導実践	2	30					
講義	リハビリテーション実践	2	30	○	30			
講義	外科学概論	2	30	○	30			
講義	リハビリテーション医学	2	30					
講義	柔道整復術の適応	2	30	○	30			
講義	衛生学・公衆衛生学	3	46	○	46			
講義	関係法規	2	30	○	30			
講義	職業倫理	1	16	○	16			
実技	柔道III	1	40	○	40			
講義	基礎柔道整復学VI	5	76	○	76			
講義	基礎柔道整復学VII	5	76	○	76			
講義	外傷の保存療法	1	16	○	16			
講義	臨床柔道整復学V	5	76	○	76			
講義	臨床柔道整復学VI	5	76	○	76			
講義	臨床柔道整復学VII	5	76	○	76			
講義	柔道整復術適応の臨床的判定	2	40	○	40			
講義	総合演習II	1	16	○	16			
実技	臨床柔道整復実技3	2	80	○	80			
実技	臨床柔道整復実技4	2	80	○	80			
実技	臨床柔道整復実技5	2	80	○	80			
実習	臨床実習IV	1	45	○	45			
計	145	2,735		959				
卒業に必要な授業時数		2,772						

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和7年度)

(介護福祉学科:2年制)

■令和7年度 1年生・2年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
1年生で履修する科目								
講義	人間の理解Ⅰ	1	30	○	30			
講義	人間の理解Ⅱ	1	30	○	30			
講義	社会の理解Ⅰ	1	30	○	30			
講義	社会の理解Ⅱ	1	30	○	30			
講義	社会の理解Ⅲ	1	30	○	30			
講義	生活文化Ⅰ	1	30					
講義	生活文化Ⅱ	1	30					
講義	介護の基本Ⅰ	2	60	○	60	★該当	60	
講義	介護の基本Ⅱ	-	30	○	30			2年次に30時間実施後単位修得
講義	コミュニケーション技術Ⅰ	1	30	○	30			
講義	コミュニケーション技術Ⅱ	1	30	○	30			
演習	生活支援技術Ⅱ	-	160	○	160			2年次に40時間実施後単位修得
講義	介護過程Ⅰ	1	30	○	30			
講義	介護過程Ⅱ	1	40	○	40			
講義	介護総合演習Ⅰ	1	30	○	30	★該当	30	
講義	介護総合演習Ⅱ	1	30	○	30			
実習	介護実習Ⅰ	4	130	○	130			
講義	こころとからだのしくみⅠ	1	40	○	40			
講義	こころとからだのしくみⅡ	1	40	○	40			
講義	こころとからだのしくみⅣ	1	20	○	20			
講義	発達と老化の理解Ⅰ	1	30	○	30			
講義	認知症の理解Ⅰ	1	30	○	30			
講義	認知症の理解Ⅱ	1	30	○	30	★該当	30	
講義	障害の理解Ⅰ	1	30	○	30			
2年生で履修する科目								
講義	人間の理解Ⅲ	1	30	○	30			
講義	介護の基本Ⅱ	1	30	○	30			
講義	介護の基本Ⅲ	2	60	○	60			
演習	生活支援技術Ⅰ	2	60	○	60			
演習	生活支援技術Ⅱ	1	40	○	40			
演習	生活支援技術Ⅲ	2	40	○	40			
講義	介護過程Ⅲ	1	40	○	40	★該当	40	
講義	介護過程Ⅳ	1	40	○	40			
講義	介護総合演習Ⅲ	1	30	○	30			
講義	介護総合演習Ⅳ	1	30	○	30			
実習	介護実習Ⅱ	5	160	○	160			
実習	介護実習Ⅲ	5	160	○	160			
講義	こころとからだのしくみⅢ	1	20	○	20			
講義	発達と老化の理解Ⅱ	1	30	○	30			
講義	障害の理解Ⅱ	1	30	○	30			
講義	医療的ケアⅠ	2	50	○	50			
演習	医療的ケアⅡ	1	30	○	30			
計	55	1,880			1,820		160	
卒業に必要な授業時数		1,880						

【国及び都が定める添付資料①】
実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和7年度)

(こども保育学科:2年制)

■令和7年度 1年生・2年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
1年生で履修する科目								
教養科目	講義 憲法	2	30					
	講義 情報リテラシーと処理技術	2	30					
	講義 キャリアデザイン	2	30	○	30	★該当	30	
	演習 英語コミュニケーション	2	30	○	30			
	講義 健康科学	1	30					
	実技 スポーツ(実技)	1	30					
必修科目(告示別表第1による教科目)	講義 保育原理	2	30	○	30	★該当	30	
	講義 教育原理	2	30					
	講義 こども家庭福祉	2	30	○	30	★該当	30	
	講義 社会福祉論	2	30	○	30	★該当	30	
	講義 こども家庭支援論	2	30	○	30			
	講義 社会的養護Ⅰ	2	30	○	30			
	講義 保育者論	2	30	○	30			
	講義 発達心理学	2	30	○	30			
	講義 こどもの発達と家庭支援	2	30					
	講義 保育の計画と評価	2	30	○	30			
	演習 保育内容総論	1	30	○	30			
	演習 保育内容(人間関係Ⅰ)	1	30	○	30			
	演習 保育内容(言葉)	1	30	○	30			
	演習 保育の表現技術(身体)	1	30					
	演習 保育の表現技術(造形)	1	30	○	30			
	演習 保育の表現技術(ピアノ)	1	30	○	30			
	演習 表現とこどもの運動	1	30					
	講義 乳幼児保育Ⅰ	2	30	○	30			
	演習 社会的養護Ⅱ	1	30	○	30			
に～選よ告ざる示必教科表科目第2目	実習 保育実習Ⅰ	4	180	○	180			
	演習 保育実習指導Ⅰ	2	30	○	30			
独自科目	講義 教育心理学	2	30	○	30			
	講義 言葉とこどもの文化	1	30	○	30			
	演習 幼児造形	1	30	○	30			
	講義 人間関係論	1	30					
	演習 音楽表現論	1	30					
	演習 造形表現論	1	30	○	30			
	演習 保育実習指導(保育所・施設)	1	30	○	30			
	演習 保育実習事前事後指導	1	30	○	30			
	演習 ピアノ演習Ⅰ	1	30	○	30			
	演習 レポート入門Ⅰ	1	30					
	演習 レポート入門Ⅱ	1	30					
2年生で履修する科目								
必修科目(告示別表第1による教科目)	演習 こどもの理解と援助	1	30					
	講義 こどもの保健	2	30					
	演習 こどもの食と栄養	2	30	○	30			
	演習 保育内容(健康Ⅰ)	1	30	○	30			
	演習 保育内容(環境Ⅰ)	1	30	○	30	★該当	30	
	演習 保育の表現技術(声楽)	1	30					
	演習 こどもと造形	1	30	○	30			
	演習 こどもの指導法(言語表現)	1	30	○	30			
	演習 乳幼児保育Ⅱ	1	30	○	30			
	演習 こどもの健康と安全	1	30					
教科(選択必修科目第2目による)	演習 障害児保育	2	30	○	30			
	演習 子育て支援	1	30					
	演習 教職実践演習	2	30	○	30			
	講義 精神保健	2	30					
	講義 特別支援教育	1	30					
	演習 こどもと文化	2	30	○	30			
独自科目	講義 健康論	1	30					
	講義 環境論	1	30	○	30			
	演習 こどもと体育	1	30					
	実習 保育実習Ⅱ	2	90	○	90			
	演習 保育実習指導Ⅱ	1	30	○	30			
	講義 こどもの理解と相談支援	2	30	○	30	★該当	30	
	講義 教育方法論	2	30					
	講義 教育相談	2	30					
	実習 教育実習	4	180	○	180			
	演習 教育実習事前事後指導	1	30	○	30			
	演習 ピアノ演習Ⅱ	1	30					
	演習 ピアノ演習Ⅲ	1	30					
	演習 レクリエーション理論と実技Ⅰ	1	30					
	演習 レクリエーション理論と実技Ⅱ	1	30					
	演習 保育総合演習	1	30					
	演習 声楽	1	30					
	演習 べん習字	1	30					
	演習 幼児音楽演習	1	30					
	講義 児童ソーシャルワーク論	2	30	○	30			
	演習 音楽療法	1	30					
	演習 卒業研究Ⅰ	1	30					
	演習 卒業研究Ⅱ	1	30					
計		110	2,640		1,620		180	
卒業に必要な授業時数		2,190						

※教養科目は10単位以上、必修科目は53単位以上、選択必修科目は16単位以上、独自科目は13単位以上
総計92単位以上を卒業に必要な単位数とする。